

草の根活動 交流 NEWS

第635号
2014年6月6日
会員 156万4015人

消費税をなくす全国の会事務局
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1-201
電話 03-3940-0401

安倍首相の「今秋 10%決める」を中止させる活動を 増税 8%への怒りはまん延 家計が苦しくなった スーパーも閑古鳥

「会」は増税が強行された4月1日から5月へかけて、各地で宣伝・署名、学習会、総会など元気に行動しています。消費税増税ストップの署名や、増税についてのシール投票などが好評です。「賃金が上がらないのに消費税が上がるなんてたまったものじゃない」「安部さんはもうやめてもらうしかない」の声も寄せられています。これらの声を無視して安倍首相は今秋にも10%を決めようとしています。6月29日、創立25年目を迎え、秋には第25回総会が開かれます。全国で10%増税許さない活動を広げましょう。

各地の草の根で活動 ----- 大阪の会

5月20日常任世話人会で8%増税への影響や草の根の会の活動が報告されました。

八尾の会は4月24日総会を開催。会場いっぱい43人が参加。佐飛税理士さんが「消費税は戦争税」のテーマで講演。参加者から8%増税がいかにも暮らしを圧迫しているかが発言されました。また、パンフレットを300冊追加注文し、訪問活動で活用しています。泉北の会では、宣伝で「8%になったら肌で感じる」と男性が握手したり、高齢者からは「私たちのためにありがとう」と声がかかるなど強い反応がありました。パンフも1冊売れました。

東大阪の会は近鉄駅前、藤井寺は団地で、吹田千一片山手の会はJR駅前、富田林は滝谷不動で、城東は生協の店舗前で、それぞれに署名行動にとりくみました。また、学習、署名の推進、15万人会員拡大、会報の500部目標についても論議しました。

生活相談の生の声を聞いて——愛知の会

5月24日、24人が参加して学習交流会を開きました。講師は暮らしを支える相談センターの伊藤景子さん。「生活苦はだれにも起こりうること、人脈を使ってちょっと背中を押してあげる、「無理はしない、できることはする」と達人の技はすごい。と学びました。討論では家計簿のこと、大飯原発の訴訟のこと、地域の高齢化や地場産業の崩壊のことなどが話題になりました。

嬉しいニュース

全国の会常任世話人・野田智美さんに5月25日男の赤ちゃんが生まれました。全国の会は心からお祝いし、母子ともども元気な姿を見せてくださることを楽しみにしています。

あのトヨタが5年間法人税ゼロとは？

トヨタ自動車は2008年度から12年度の5年間法人税を1円も払ってない。その一方で株主には1兆円を超える配当をし、内部留保も増やしています。(5月31日赤旗より) 法人税を5年間も払っていない、そのからくりは生産の海外移転にともなう収益構造の変化によって、大企業優遇税制の恩恵をふんだんに使える体質を作り出したから一とのこと。「海外で生産し、稼いだ儲けを国内に配当する」という収益構造に変化してきたためです。その儲けをなんと株主には5年間で1兆542億円の配当を行っています。

『増税楽しからずや』と庶民の苦しみを顧みない大企業の横暴ぶりです。

諦めない、忘れない、流されない生き方を
北海道の会員より
私の住んでいる町は大型店に人の流れを変えられたところ。それでもずいぶん専門店として頑張っていました。1か月ぶりにその目抜き通りを歩いてみると、あまりの衰弱振りに言葉がありません。馴染みだった何軒かの店のシャッターが下りています。そんなおりに、テレビでは「消費税も落ち着いてきたので車を買いました」というコマーシャルを流して流されたいき方をしなくては。